
チョコレート白書

かな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

チヨコレート白書

【Nコード】

N6217T

【作者名】

かなな

【あらすじ】

いろんな登場人物の日常物語。基本あほの子。ときに真面目になつてみたり。様々な訳あり恋愛事情が多いです。

チョコレート白書（前書き）

人生はチョコレートのようなものだ。甘くもあり、苦くもあり。甘く楽しいものばかりではおいしくならない。しょっぱい涙も流して初めておいしくなる。いろんな人と出会い、いろんな経験をする。そうやって人生は歩んでいくものなんだよ。

もうだめだって失敗しても傷ついても大丈夫。誰かが必ずあなたを包んで温めてくれるから。ぎゅって温められればまたどんな姿にも生まれ変われる。

だから人生を諦めないで。お願いだから生きていて。私がどんなときもあなたを包んで癒やしてみせるから。

ゆかな

チョコレート白書

人生はチョコレートのようなものだ。甘くもあり、苦くもあり。甘く楽しいものばかりではおいしくならない。しょっぱい涙も流して初めておいしくなる。いろんな人と出会い、いろんな経験をする。そうやって人生は歩んでいくものなんだよ。

もうだめだって失敗しても傷ついても大丈夫。誰かが必ずあなたを包んで温めてくれるから。ぎゅって温められればまたどんな姿にも生まれ変われる。

だから人生を諦めないで。お願いだから生きていて。私がどんなときもあなたを包んで癒やしてみせるから。

ゆかな

友奏と恭介の再会（前書き）

取りあえず登場人物を書き殴りますです。

友奏と恭介の再会

「友奏。」

友を奏でると書いて「ゆかな」。

「南條友奏。久しぶり。」

「…恭介。きやつ。」

場所は友奏の勤める保育園。ちょうど入園式の日だった。振り返ろうとして足がもつれる。かくんと崩れる体を彼が優しく支えた。空には桜とチヨコレートが舞う。

「相変わらずドジっ子やってんのな。」

突然現れた矢吹恭介がくすりと笑った。

「うるさいなー。てかあんた何でここにいるの？」

「俺もついに大学生だからな。こっちにみんながいるって聞いてS大受けたんだ。」

「あー高校出れたんだ。よかったじゃん、3年生3回にならなくて（笑）。」

桜舞う入園式の春の日、私たちは1年ぶりの再会をした。

南條友奏。20歳。ぴちぴちの新卒保育士。ふわふわのブラウンロ
ングの髪に服の趣味もふわふわワンピースが主。身長150の見た
目は口リだ。

矢吹恭介。19歳。高校3年のときタバコがバレて留年。群れない
不良野郎。女好きだがヘタレだ。細身で黒い服装が主流。ベリーシ
ョートのてんぱ。

そんな二人は小学生のころからの腐れ縁。いつも一緒だった。友奏
は中2の秋から恭介が好き。それはずっと変わらなかった。だから
こんな結果になった。

二人はその日のうちに付き合うことになる。彼女が彼に本命がいる
ことを知るのもう少し後になってからだった。

きっかけはいつも単純で真実は決まって残酷だ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6217t/>

チョコレート白書

2011年10月9日04時28分発行